

# 中小企業の経営革新と連携組織の活性化を応援する活性化情報誌

Publicity magazine for small and medium-size enterprise

Chushokigyo-chiba

# 中小企業ちば

## Contents [Index]

### P.3 年頭所感

本会会長／千葉県知事／全国中央会会長／(株)商工中金千葉支店長

### P.7 全国先進組合事例

若手人材の育成に取り組む青年部（山口県室内装飾事業協同組合）

### P.8 チャレンジ組合ちば ～連携支援の現場から～

売上1.5倍への挑戦！成田空港第2ターミナル店舗「ちばぼうきょう」  
リニューアル（千葉県貿易協同組合）

### P.10 協賛広告

謹賀新年

### P.14 景況

情報連絡員報告を中心とした県内の中小企業動向（11月）

### P.15 活動予定

中央会の主な事業等活動予定（1月）

### P.16 ご案内

平成31年 中小企業団体千葉県新春交流会 お待ちしております  
千葉労働局・ハローワークからのお知らせ  
ノロウイルス食中毒の予防



2019

No.641

1

## ■バックナンバーをWeb版でご覧になれます。

本誌のバックナンバーをWeb版でご覧になれます。平成14年4月号から前月号までがサイトでご覧になれます。ダウンロードもできますのでご利用ください。 URL <http://www.chuokai-chiba.or.jp>

千葉県中小企業団体中央会 会長

## 平 栄 三



明けましておめでとうございます。平成31年の新春を迎えるにあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。

昨年は大阪府北部地震、北海道胆振東部地震、さらに西日本を中心とした豪雨等日本の各地で大規模な自然災害に見舞われ、日頃の防災に対する心構えの必要性を再認識する一年となりました。被災者の皆様には心よりお見舞い申し上げます。

さて、昨年の我が国経済は、個人消費の動きは依然として力強さを欠くものの、世界経済の改善を受けて工業製品等の生産やインバウンドを含めた観光需要が底堅く推移するなど、総じて緩やかな回復基調が続きました。しかし、中小企業を取り巻く環境は、

人口減少による国内市場の縮小や原材料費・人件費等の経営コストの上昇により厳しい状況が続いています。今後は、通商問題の動向や海外経済の不確実性など先行きが不透明な状況にあり、日本経済への影響が懸念されます。

一方、外国人労働者の受け入れを拡大する改正出入国管理法が昨年12月に国会で成立し、今年の4月に施行されます。深刻な人手不足に対応するため新たな在留資格を設けて、外国人の就労を認めることとなりますが、現在、事業協同組合が実施している外国人技能実習制度とのかかわりにについても今後注視していく必要があります。また、10月には消費税率10%への引き上げが予定されており、これによる景気の落ち込みも懸念されるどころです。

こうした中、政府は増税後も飲食料品などの税率を8%に据え置くことで税負担を軽くしようとして軽減税率制度の導入や、個人消費を下支えするためにキャッシュレス決済時のポイント還元やプレミアム付き商品券の発行などを検討していますが、現時点では消費者や事業者には複雑でわかりづらい制度という印象が強く、導入時までには懸念を払拭して頂

けるよう万全の対応を期待しております。

我々中小企業は人手不足、働き方改革、後継者難による円滑な事業承継の難しさ等、多様な課題を抱え、その対応に苦慮しているところですが、政府は、事業承継、企業の再編・統合等による新陳代謝の促進を図ったり、平成31年度税制改正では個人事業者の事業承継を円滑化するための措置を検討するなど、様々な事業メニューを策定しており、これらの施策に対する中小企業の期待は益々高まっております。

本会といたしましても、国や県等が実施する中小企業のニーズに即した支援策を積極的に取り入れ、県内中小企業の創業・起業や組合を通じた組合員企業の経営改善の策定等への支援を強化するために様々な事業を実施して参る所存です。

結びに、会員組合の皆様におかれましては、組合組織を中心に一層の団結を強め、この厳しい状況を克服し、さらなるご繁栄を遂げられますよう、心からご祈念申し上げます。年頭の挨拶といたします。



千葉県知事

## 森田 健作

明けましておめでとうございます。

千葉県中小企業団体中央会並びに会員企業の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、皆様には、日ごろから本県経済の活性化や地域振興に御理解、御協力をいただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。

昨年は、4回目となる「ちばアクアラインマラソン2018」を開催し、国内外から約1万6千人のランナーが参加しました。約36万人が沿道応援に駆けつけ、本県の魅力とおもてなしの心を、広く国内外に発信することができました。

また、2月に訪問したタイ王

国では、県産農水産物・物産品のPRや観光商談会の開催等を通じ、本県の魅力をさらに浸透させるとともに、11月に訪問したシンガポール共和国及びベトナム社会主義共和国では、県産品の輸出促進や観光客の誘致、経済分野や県として喫緊の課題となつている介護人材の確保に向けた人材分野での交流促進を図りました。

さて、東京2020オリンピック・パラリンピックの開催まで残すところ1年半あまりとなりました。大会を成功に導くうえで、本年は大切な年となります。開催に向けて、競技会場となる幕張メッセや釣ヶ崎海岸の整備に加え、都市ボランティアの育成など、ハード・ソフト両面から環境整備を着実に進めてまいります。

また、この機会を捉え、国内外から訪れる方々に「千葉に来てよかった!」、「また千葉に来たい!」、と思つていただけるよう、引き続き、オール千葉でのおもてなし力の向上と機運の醸成に取り組んでまいります。

社会基盤の整備については、成田空港において、第3滑走路の新設を含む更なる機能強化の合意を受け、現在、実施に向け

た手続きが進められています。機能強化策の実現とともに、空港周辺の環境対策や地域づくりについて、しっかりと取り組んでまいります。また、首都圏中央連絡自動車道の2024年度の全線開通や北千葉道路の未事業化区間の早期事業化に向けて取り組んでまいります。

県経済の活性化については、「第4次ちば中小企業元気戦略」に基づき、前向きに挑戦する中小企業を全力で応援していくとともに、誰もが活躍できる社会の実現に向け、働き方改革の推進に引き続き取り組んでまいります。さらに、企業誘致を推進するため、交通インフラの充実など、本県の立地優位性を活かした新たな産業用地の確保について検討してまいります。

新たな年号を迎えるこの節目の年におきましても、「次世代の若者や子どもたちが誇れるような千葉県の実現」に向け、引き続き全力で取り組んでまいります。

結びに、千葉県中小企業団体中央会のみならずの御発展と、会員企業の皆様の御活躍をお祈り申し上げます。年頭のあいさつといたします。

全国中小企業団体中央会 会長

## 大村 功作



明けましておめでとうござい  
ます。平成31年の年頭に当たり、謹  
んで新年のご挨拶を申し上げます。

本年は平成の最後の年、そして  
新たな元号の幕開けの年となりま  
す。平成を締め括り、改元となる  
新年を迎え、大変身の引き締まる  
思いであります。

昨年、都道府県中央会とともに  
に「つながる ひろげる 連携の  
架け橋」のスローガンの下、「平成  
30年度中央会の基本活動方針」に  
基づき、次のように①から⑤の5  
つの重点活動に取り組みました。  
本年は、数値目標を含めその成果  
を取りまとめ、見直すべき点を見  
直し、改善を図っていきます。①「組  
合の今日的意義の確認・発信」は、

新たに森下正明治大学教授を委員  
長とする「中小企業組合のあり方  
研究会」を設置し、組合の新たな  
方向性・可能性を提示しながら、  
中央会による組合支援のあり方を  
検討してきました。本年は、先行  
事例を豊富に盛り込み中央会の伴  
走型支援に役立つ手引きとしても  
活用できる報告書に取りまとめま  
す。②「事業承継の推進」は、組  
合員の廃業・脱退に歯止めをかけ  
るべく組合を起点とした取組みを  
進めてきましたが、本年は、会社  
に加えて個人事業者の事業承継も  
推進していきます。③「働き方改  
革への対応」は、ものづくり分野  
でのレディース中央会の誕生など  
女性の活躍が各地で見られました。

本年は、同一労働同一賃金に関す  
るガイドラインや対応のための取  
組手順書などの周知・広報を図っ  
ていきます。④「生産性向上の実現」  
は、ものづくり補助金を中心に設  
備投資を支援してきました。本年  
も引き続き税制措置を組み合わせ  
たIT・設備投資の推進を行って  
いきます。⑤「被災地支援、地方  
創生」については、昨年発生した  
西日本豪雨、台風19号、北海

道胆振東部地震の被災中小企業へ  
の対策支援を政府に要望してきま  
したが、自然災害については事前  
の対策が極めて重要であると考え、  
本年は、自家発電機等の災害関連  
設備の減税措置や、実効を図るた  
めのBCP認定制度や損害保険の  
推進を図ってまいります。

本年10月には、消費税の税率引  
上げと複数税率の導入が行われま  
す。消費税率引上げ後の反動減対  
策は、特に組合組織を上げての対  
策が極めて重要です。政府には万  
全の対策を求めてまいります。が、  
経営資源に乏しい中小企業・小規  
模事業者が頼るのは組合です。

また、本年は、ラグビーワール  
ドカップが開催され、来年はいよ  
いよ東京オリンピック・パラリン  
ピックが開催されます。世界に日  
本の中小企業の魅力を発信する絶  
好の機会であります。

組合関係者にとりまして、本年  
が実り多き良き1年となります。こ  
とを心よりご祈念申し上げます。  
また、新年のご挨拶とさせていただきます。

平成31年元旦



株式会社商工組合中央金庫  
千葉支店長

## 奈良部 賢

新年明けましておめでとうございます。

平成31年の新春を迎えるにあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。また旧年中は、格別のご支援、ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年度のわが国経済を振り返りますと、中小企業の景況感は持ち直しの動きがみられますが、人手不足を感じる中小企業は多く、今後も労働需給の逼迫による人件費負担の増加等が懸念されます。また、人口減少時代の本格到来やグローバル化の一層の進展が見込まれ、中小企業の経営ニーズは、一層高度化・多様化することが考えら

れております。

このような中、私ども商工中金は、昨年5月22日に主務省に提出しました「ビジネスモデル等に係る業務の改善計画」の実行計画として、中期経営計画「商工中金経営改革プログラム」を策定し、同10月18日、中小企業専門金融機関として景気変動に左右されない金融スタンス、中小企業組合等を通じた面的な支援機能、国内外のネットワーク、短期資金を含めた幅広い金融機能、中立性を活かしたコーディネート機能など、当金庫ならではの特性を活かした「経営支援総合金融サービス事業」を展開していくことを公表いたしました。

具体的には、危機対応業務等の不正事案に繋がった当金庫本位の業務運営から脱却し、真にお客さま本位の取り組みが徹底されるよう意識改革を行うとともに、経営改善、事業再生や事業承継等を必要としている中小企業の皆さまや、リスクの高い事業に乗り出そうとしているものの課題に直面している中小企

業の皆さまに対して、課題解決に繋がる付加価値の高いサービスの提供に重点的に取り組んでまいります。

また、こうしたビジネスモデルを実現するために、当金庫の業務・組織・人事制度を抜本的に改革し、経営・業務の徹底した高度化・効率化を実行するとともに、取締役会等の機能強化など、ガバナンス態勢の強化を図ってまいります。

「中小企業による、中小企業のための金融機関」として、再び皆さまから信頼され、お役に立てるよう、役員一同、全力で努力を続けてまいりますので、今後とも格別のご指導とお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

年頭にあたり、皆さまのご繁栄とご健勝をお祈りいたしましてご挨拶いたします。



テーマ

後継者の育成／技術・技能の承継／人材確保・育成

## 若手人材の育成に取り組む青年部

### 山口県室内装飾事業協同組合

若手人材の育成による効果的な生産活動の活発化。

#### 背景と目的

市場の低迷、競争の激化、顧客ニーズの多様化等厳しい経営環境の中、人材不足、従業員の高齢化等、中小企業は多くの課題に直面している。内装工事業界も例外ではなく、組合員を悩ませている。そこで組合青年部を中心に、自分たちならではの支援策を立案し、実行に取り組みことにした。平成23年3月、官公需適格組合の証明を取得し、積極的に共同受注に取り組んでいる。

#### 事業・活動の内容と手法

昨今の深刻な人手不足は多くの業界の課題であり、内装工事業界も深刻な人材不足に直面している。入社希望者がいない、雇用しても長続きしない状態は、既存従業員

の平均賃金を押し上げ、継続企業としての不安要素となる。そこで人材不足の解消について、新規採用以外に既存人員の生産性を高め、一人当たりの生産性向上を図ることと、課題解決に取り組むこととした。青年部会会長が中心となって取り組んでいる。

一つ目の取組みである人材の採用、定着率の向上の面では、山口県室内装飾事業協同組合の取組みや製品を一般消費者等に広く知ってもらう周知活動を行っている。青年部会に「PRグループ」を組織して、周南地域のイベント会場に出展を行い、親子向け壁紙張り体験や端切れの販売を行っている。DIYブームの到来もあることから当イベントは大変好評で、今後は県西部のイベントも参加予定である。

二つ目の取組みは各種講習会、研修会等を青年部主催で執り行い、各種資格取得の支援、熟練技術の継承を図っている。毎年1〜2名

がインテリアデコレーター資格を取得、現在ではほぼ青年部全員に当たる19名が資格保有者である。

こうした青年部会の取組みは、若手職員のモチベーションやスキルの向上を実現し、組合員全体の生産性向上を図るための取組みとなっている。



▲青年部主催研修

#### 成果

当青年部会の積極的な活動は、内装工事業界の中でも広く知れ渡ることになり、山口県室内装飾事業協同組合青年部には、取引先で

ある企業の方も所属している。こうしたすべての流通系列が所属する組合は珍しく、メリットとして、商品・クレーム・法律情報を共有することができ、機能的な対応力を持つことを実現している。



▲役職員の皆さん

#### 山口県室内装飾事業協同組合

住所：〒744-0004  
山口県下松市  
青柳一丁目3番1号  
設立：昭和49年5月  
出資金：1,200千円  
電話：0833-44-4886  
URL：http://hot-info.axis.or.jp  
業種：職別工事業  
組合員：40人

このコーナーでは、連携組織の活性化に意欲的に取り組む県内の組合事例等をご紹介します！

事業の概要

補助事業名	平成29年度連携組織活性化研究会		
対象組合等	千葉県貿易協同組合		
	▼組合データ		
	理事長	越部 圓	住所
	設立	昭和 35 年	
組 合 員	58社(平成30年12月1日現在)	業 種	千葉県美浜区中瀬 2-6-1 WBGマリブイースト 23 F 製造業中心の異業種
テーマ	売上 1.5 倍への挑戦！成田空港第2ターミナル店舗「ちばぼうきょう」リニューアル		
担当部署	千葉県中小企業団体中央会 工業連携支援部 (Tel. 043-306-2427)		
専門家	ハンズオンビジネスサポート研究所 LLP 代表 岩瀬 敦智 (中小企業診断士)		

背景と目的

「売上を1.5倍にしたいんだ」。常務理事の一言から二人三脚の支援がはじまった。

千葉県貿易協同組合は、県内企業の貿易振興のために構成された組合組織である。基幹事業の一つ「共同販売事業」として成田空港の第一および第二ターミナルに小売店舗を構えている。本稿では、その一つである「ちばぼうきょう(店舗名)」の売上アップに向けた取組を紹介する。

ちばぼうきょうは、第二ターミナルの4階テナントゾーンに位置している。店舗面積は5坪程度。周りには、「ANAフェスタ ロビーギフト店」など、土産用の加工食品や雑貨を中心とした競合店が林立している。そのような環境ではあるが、一定の往来客がいるため、常務理事は好立地と評価。さらなる期待を込めて、売上1.5倍という目標を設定した。

しかし、限られた売場面積で、急激な通行客増加が見込みにくい状態で、売上を高めるには、さまざまな対策が必要である。そこで、売上1.5倍に向けた、「ちばぼうきょう

改善プロジェクトチーム」を発足し、計画的に対策を進めることとした。メンバーは、出品者から2社(株)さわらび、山内興産(株)、運営メンバーから5人(常務理事、統括マネジャー(以下、統括)、店長、事務担当者、アジア人店員)、および専門家3人(中小企業診断士(筆者)、デザイナー、PRコンサルタント)、中央会の11人。一丸となって改善を進めることとした。

改善プロジェクトの活動内容

①「ストアコンセプト設定」で組織内エラーを潰せ！

ちばぼうきょうは、ちばの加工食品や伝統工芸品を取りそろえた店舗である。リニューアル前は、ちばの商品を単に陳列している状態であり、十分にちばの魅力を伝えていたとは言い難い状況だった。

そこで、まずプロジェクトチームでちばの魅力を徹底的に洗い出し、ストアコンセプトを再考することとした。ここで大事なことは、どのようなコンセプトにするかも、さることながら、コンセプト自体をプロジェクトチームが検討し、設定する行為そのものだった。

筆者が見たところ、出品している組合員企業の経営者(以下、出品者)はいずれも品揃えについて高いスキルを有している。また、店舗運営側も一生懸命取り組んでいる。本来であればちばの魅力を伝える売場づくりが可能はずなのに、それが進まない理由は、組合組織であるがゆえに、みんなが遠慮しい共通した方針が打ち出せていないからだと考えた。いわゆる「組織内エラー」である。そのためプロジェクトチームがコンセプトを打ち出し、方針を決定することで、組合員の意識を一つにし、エラーを潰す必要があった。



(リニューアル前の店内)

②プロジェクトチームと出品者の「位置づけ」を明確に！

プロジェクトと出品者の位置づ

けの明確化にもこだわった。もともと多数の出品者が遠慮しあい前に進まない状態を解消するために、推進役としてプロジェクトチームを結成したにも関わらず、プロジェクトだけが先走り、肝心の出品者が置き去りになると、出品者の意識を一つにするという目標は達成できない。そのため、出品者に対して、コンセプトの再定義をおこなうことを提示した上で参集してもらい、侃々諤々、議論をする場を整えた。これは簡単なようだが、一筋縄ではいかない。出品者は各々が忙しく、一堂に会してもらうのは至難の業である。また、多くの出品者に集まってもらうために、プロジェクトの中心である、(株)さわらびと山内興産(株)の経営者から、欠席の場合は委任して頂きたいといった文言を招集通知に付加し、多くの方に集まってもらった。あくまでもプロジェクトは、出品者に検討してもらうための案を提示し、意思決定は出品者会議で行うのだという「位置づけ」を明確にすることが重要だった。

### ③チーバくんハウス誕生秘話！

コンセプトについての議論では、PRコンサルタントの主導で「ち

ばの逸品と体験を提供する店舗」という点まではすんなりと進んだが、具体的に「ちばの何を象徴にするか」で難航した。ここでも組合組織の難しさがあり、土産菓子、雑貨などアイテムカテゴリーで絞ると出品できなくなる出品者がでてしまう。3プライスショップなどの案もだが、これも取り扱えない商品の金額が合わない出品者に対して不公平である。だからといって、象徴を決めないと、何の店舗かわかりにくいという現在の状況を打破できず、売上アップが見込めない。議論が煮詰まった。その時「外国人顧客にチーバくんグッズが人気」というアジア人店員の一言が流れを変えた。海外に対するちばの認知度は沖縄や北海道に比べると高くない。だが、千葉県貿易協同組合としてこれからちばの認知度を高めていきたい。ここは潔く、千葉を知らない海外の人から見ても、一目でわかりやすいキャラクターなチーバくんを象徴にしようということで一気に方針がまとまった。

やるからには徹底的に分かりやすい店舗に。これは、普段、売場改善支援にあたって筆者が得

た小売店の売上アップの鉄則であり、こだわった。店名は「チーバくんハウス」に変え、パラペットもインパクトのあるものへと変更することとした。ここで活躍したのがプロジェクトチームのデザイナーである。延べ十種類以上のストアデザイン案を短期間に構築、さらにそれをたたき台としてプロジェクトチームの議論に合わせて、即興でストアデザインを精緻化していった。近年、千葉県よろず支援拠点など企業支援にデザイナーの力を活用しようとする動きがでていたが、今回、まさに面目躍如だった。結果的に非常にインパクトがある店舗ができあがった。



(リニューアル後の店内)

### ④品揃えと店内販促を強化！

もちろんハードが変わっただけ

では、大幅な売上アップは見込めない。重点商品コーナーを設け、新商品を開拓。店内販促物もコンセプトに合わせたデザインに変更して統一。それを短い期間でやり遂げた。ここで力を発揮したのは、統括と店長という二人の現場責任者だった。こうしてちばぼうきょうは、8月21日に「チーバくんハウス」に生まれ変わった。

### 事業の成果と今後の展望

リニューアル後の11月現在の売上高は約12倍と一定の効果が表れてきた。この水準が継続すれば、ほどなく今回のリニューアルに投資した金額がペイできる。

しかし、目標である1.5倍には届いていない。いうまでもなくプロジェクトは目的志向であり、目標を達成すべく次の一手を検討中だ。今回のプロジェクトを通して、出品者の意思統一が進んだこと、現場責任者のスキルが高まったことが大きい。それらの成果を十分に活かせば、目標である売上高1.5倍もそう遠くない。

(中小企業診断士 岩瀬敦智)

<p>千葉県醤油工業(協) 代表理事 山本一郎</p>	<p>千葉県遊技業(協) 理事長 田中幸也</p>	<p>千葉県船業(協) 代表理事 田原安</p>	<p>(協)千葉県鐵骨工業会 代表理事 栗原宏</p>
<p>千葉県石油(協) 理事長 安藤順夫</p>	<p>千葉県自転車軽自動車商(協) 代表理事 山口道博</p>	<p>千葉県生コンクリート工業組合 理事長 鈴木実</p>	<p>千葉県セメント卸(協) 代表理事 織田善信</p>
<p>関東自動車共済(協) 代表理事 小長谷政幸</p>	<p>千葉県総合卸商業団地(協) 代表理事 石田一太郎</p>	<p>千葉県化学工業薬品(協) 代表理事 岡田隆治</p>	<p>富津市環境清掃(協) 代表理事 吉原健一</p>
<p>船橋青果卸売(協) 理事長 平栄三</p>	<p>千葉県コンクリート製品(協) 理事長 保美善和</p>	<p>千葉県建設防水工事業(協) 理事長 糠信雄司</p>	<p>千葉県測量設計補償(協) 代表理事 石塚修</p>
<p>千葉県製麺工業(協) 代表理事 門田慎太郎</p>	<p>千葉県振興建設業(協) 代表理事 船越博文</p>	<p>千葉県産業廃棄物処理業(協) 理事長 小出英昭</p>	<p>千葉市廃棄物リサイクル事業(協) 代表理事 飯田俊夫</p>

<p>木内 俊之</p> <p>千葉県自動車解体業(協) 理事長</p>	<p>飯塚 真太郎</p> <p>野田工業団地(協) 代表理事</p>	<p>飯村 明義</p> <p>千葉市工業センター(協) 代表理事</p>	<p>熊谷 正喜</p> <p>千葉鉄工業団地(協) 代表理事</p>
<p>池田 潔</p> <p>(協)千葉設備協会 理事長</p>	<p>早川 秀治</p> <p>野田市中里排水処理(協) 理事長</p>	<p>越部 圓</p> <p>千葉県貿易(協) 代表理事</p>	<p>上野 宏幸</p> <p>千葉県商業(協) 代表理事</p>
<p>森脇 健二</p> <p>千葉県保険流通(協) 代表理事</p>	<p>半田 洋一</p> <p>市原市管工事(協) 代表理事</p>	<p>清水 克己</p> <p>(協)シー・ティー・ティー 理事長</p>	<p>石上 久男</p> <p>八千代市管工事(協) 代表理事</p>
<p>西出 一信</p> <p>千葉学習塾(協) 代表理事</p>	<p>飯ヶ谷 岐美夫</p> <p>船橋総合卸商業団地(協) 代表理事</p>	<p>板谷 直正</p> <p>船橋機械金属工業(協) 代表理事</p>	<p>宮本 和也</p> <p>千葉港湾湾運送事業(協) 理事長</p>
<p>本山 昭児</p> <p>千葉青果卸売(協) 代表理事</p>	<p>長野 敦彦</p> <p>浦安魚市場(協) 理事長</p>	<p>菊池 康文</p> <p>送変電機器千葉(協) 代表理事</p>	<p>中村 一雄</p> <p>千葉県消防設備(協) 代表理事</p>

<p>ふなばしインタックス(協) 代表理事 篠原敬治</p>	<p>松戸ビル管理業(協) 代表理事 関和秀</p>	<p>野田市再資源化事業(協) 代表理事 西村久行</p>	<p>柏駅前第一商業(協) 代表理事 寺嶋憲夫</p>	<p>千葉県学校給食パン・米飯(協) 代表理事 川島弘士</p>
<p>柏市工業団地(協) 代表理事 藤井秀美</p>	<p>流山トラック事業(協) 代表理事 小倉信一</p>	<p>流山工業団地(協) 代表理事 菊地憲悦</p>	<p>浦安建設(協) 代表理事 鹿野新一郎</p>	<p>千葉県税理士(協) 代表理事 花嶋実</p>
<p>野田市商業(協) 代表理事 木名瀬好二</p>	<p>浦安市リサイクル資源(協) 代表理事 醍醐辰雄</p>	<p>印旛食肉センター事業(協) 代表理事 小川進</p>	<p>臼井ショッピングセンター(協) 代表理事 鳥羽敏彦</p>	<p>四街道工業団地(協) 代表理事 清水敬陽</p>
<p>千葉仮設足場ワーカーズセンター(協) 代表理事 森泉博佳</p>	<p>(協)佐原信販 代表理事 小松裕幸</p>	<p>千葉県木材市場(協) 代表理事 吉岡實</p>	<p>(協)東金ショッピングセンター 代表理事 中村秀朗</p>	<p>山武管工事業(協) 代表理事 小松隆弘</p>

<p>古宮 真一</p> <p>千葉県漬物工業(協) 代表理事</p>	<p>大塚 完</p> <p>千葉県酒造(協) 代表理事</p>	<p>芝野 明</p> <p>大原中央商店街(協) 代表理事</p>	<p>内山 邦俊</p> <p>長生郡市管工事(協) 代表理事</p>	<p>佐藤 衛</p> <p>海匠ガス事業(協) 代表理事</p>
<p>森川 文明</p> <p>千葉県板金工業組合 代表理事</p>	<p>佐々木 義</p> <p>千葉県電機商業組合 代表理事</p>	<p>鈴木 隆</p> <p>柏市廃棄物処理業(協業) 代表理事</p>	<p>石井 良典</p> <p>千葉県建設業(協)連合会 理事長</p>	<p>岩淵 明弘</p> <p>千葉県医薬品卸 理事長</p>
<p>菅谷 文彦</p> <p>栄町衣料(協) 代表理事</p>	<p>石戸 新一郎</p> <p>(振興) 柏二番街商店会 代表理事</p>	<p>千崎 悟之</p> <p>千葉県中古自動車販売商工組合 代表理事</p>	<p>福井 順子</p> <p>千葉県鍍金工業組合 代表理事</p>	<p>芦田 松昭</p> <p>習志野市造園工事業(協) 代表理事</p>
<p>富田 一郎</p> <p>千葉県中小企業団体青年中央会 代表幹事</p>	<p>松延 俊美</p> <p>千葉県異業種交流融合化協議会 会長</p>	<p>中嶋 敏夫</p> <p>千葉県官公需適格組合 受注促進協議会 会長</p>	<p>出野 祥平</p> <p>千葉県自動車販売店協会 会長</p>	<p>棚倉 英雄</p> <p>千葉県中部山砂事業(協) 代表理事</p>

情報連絡員報告を中心とした  
県内の中小企業動向（11月）

## 製造業

■**しょう油食用アミン酸製造**【県内全域】

年末のお歳暮シーズンに入り、醤油と醤油加工品（つゆ、たれ等）の商品在庫を増した。

## 漬物製造

【県内全域】

人手不足のため、パート従業員の確保が難しくなっている。

## 酒類製造

【県内全域】

日本酒の出荷量について、前月比は増加となったが、前年同月比は連続して減少となった。

## 製材

【県内全域】

在庫の不足により、価格上昇が見られ、今後の出荷にも影響が出てくる見通しである。

## 製材

【木更津】

ロシア及びアメリカ・カナダからの材木船がそれぞれ1隻入港したため、在庫数量は増加した。

## 印刷

【県内全域】

印刷用紙メーカーから印刷用紙の値上げの要請があり、また印刷物の需要も減少している。

## 電気鍍金業

【県内全域】

11月の売上は前月と比べ、回復したため、年内も好調を維持すると見られる。

## 鉄工

【千葉】

業種によってバラツキがあるが、全体的には景況感は踊り場状態にある。一方、自然災害の影響は薄れ、平常時の生産状態に戻り今後の拡大への期待感も高まっているが、慢性化している人手不足、原材料費の上昇等により経営環境は厳しい状態にある。

## 機械部品製造

【野田】

稼働日数で見ると先月と今月の売上はほぼ横ばい。暖冬の影響で今後は景気が落ち込む可能性あり。

## 機械部品製造

【流山】

全体的に売り上げは、安定しているようである。ガソリン価格の高値安定が続いており、製造コスト、原料コストに影響がでている。

## 金属製品製造

【船橋】

8月以降、足踏み状態が続いているが、12月から回復の見通しである。

## 採石

【県内全域】

11月は前月に比べ、売上増となったが、11月までの出荷量は前年比の61%にとどまり、依然として厳しい状況である。

## 土採取業

【県内全域】

地域によって、洗砂は回復基調にあるが、山砂は大幅減少している地域もある。また、資源の枯渇等により、砂の採取量が減少し、運営が厳しい状況にあり、原砂の賦存量の減少の中、砂利の需要を賄うことが出来ず、受注生産方式に切り替えざるを得なくなってきた。

## 非製造業

■**総合卸売**【千葉県・東京都】

■**紙製品卸**【千葉県・東京都】

（ティッシュ、トイレトペーパー等）について、今春メーカーが出荷価格を約10%引上げたが、卸売から小売への転嫁が厳しく、夏場以降の輸送コスト増、人件費増等により、採算性が低下している。

## 青果卸売

【千葉市】

11月は前月と比べ、大幅な減少となった。青果物の生産

状況が順調となり、供給過剰となったため、価格が下がった。この状況は年末まで続きそうである。

## 自動車解体

【県内全域】

スクラップ価格が11月に10%以上下落し、前年同月と同じ水準になったが、昨年は上げ基調、本年は下げ基調の中で、景況感は悪化している。

## 青果小売

【千葉市】

天候に恵まれ、青果物の入荷量がかなり増加したため、販売しやすい価格となった。

## 中古車仕入・販売

【県内全域】

中古自動車の仕入れについて、良質車の流通量不足により、仕入れ相場が上昇傾向にあり、中古自動車の確保に苦労している組合員もある。

## 小売

【東金】

ファッション関連品は、気候の影響で動きが悪い。日用品関連は我慢生活の傾向が続いている。食品関係は低迷であった。飲食関係は減少傾向。全体的に消費が落ちてきている。又、組合員の資金繰りの厳しい状況が続いているととも、人手不足になってきて

いる。

## 小売

【野田】

消費者の財布の紐は固く、食品を除く物販は低迷が続いている。来月のクリスマス・年末セールに期待している。

## 青果小売

【松戸】

景況は悪化している。野菜の価格が不安定で客足の減少が見られる。

## 小売・サービス

【柏】

11月は気候が安定し客足が伸びた。来街者も多く感じる。やはり天候が大きく左右すると感じた。各店とも売り上げ微増が多かった。

## 建設

【県内全域】

組合員による11月の県内公共工事の落札結果は、212件、9,265百万円となった。前月比は△588百万円の減少となり、前年同月比でも△1,109百万円の減少となった。しかしながら期中累計では2,016件、80,779百万円となり、前年度比では191件、8,798百万円の増加となり順調に推移している。

## 中央会の主な事業等活動予定（1月）

平成30年12月13日現在

月日	曜日	内 容	担当部署
<b>■ 中小企業連携組織対策事業</b>			
1/10、17	木	<u>連携組織活性化研究会</u> 対象：千葉県印刷工業組合	工業連携支援部 ☎ 043・306・2427
1/18	金	<u>連携組織活性化研究会</u> 対象：千葉県コンクリート製品（協）	工業連携支援部
1/23	水	<u>連携組織活性化研究会</u> 対象：千葉県自転車軽自動車商（協）	商業連携支援部 ☎ 043・306・3284
<b>■ 組合等基盤強化事業</b>			
1/22	火	<u>官公需普及促進懇談会</u>	商業連携支援部
<b>■ 団体等運営支援事業</b>			
1/10	木	<u>商業4団体合同委員会及び県内商業4団体と県との意見情報交換会</u>	商業連携支援部
1/11	金	<u>千葉県中小企業団体事務局責任者協会 役員会・監事会</u>	経営支援部 ☎ 043・306・3282
1/28	月	<u>千葉県異業種交流融合化協議会 第2回IT経営活用研究会</u>	工業連携支援部
<b>■ その他</b>			
1/25	金	<u>平成30年度第2回正副会長会議</u>	総務部 ☎ 043・306・3281
		<u>平成30年度第2回理事会</u>	総務部
		<u>平成31年 中小企業団体千葉県新春交流会</u>	総務部



### 千葉県中小企業団体中央会

### 平成31年 中小企業団体千葉県新春交流会

平成31年1月25日（金）15:30～18:00

会場 ホテルニューオータニ幕張 千葉県美浜区ひび野 2-120-3

本交流会は、中小企業組合活動に多大な功績を挙げられた方々をお祝い申し上げますとともに、新年に対する抱負等をご歓談いただき、会員皆様の相互交流を深めていただくために開催するものです。つきましては、会員皆さまに多数ご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

◎お問合せは本会総務部まで（TEL 043-306-3281）

平成31年 中小企業団体千葉県  
新春交流会 お待ちしております

本会では、平成31年の新春を迎えるにあたり、中小企業組合活動に多大なご功績を挙げられた方々をお祝い申し上げますとともに、新年に対する抱負等をご歓談いただき、会員並びに関係各位との相互交流を深めていただくために標記交流会を開催致します。

1月25日(金)は、県内すべての会員組合・中小企業団体の関係者に多数お集まりいただき、皆さまの有益な情報交換による人的ネットワークの形成にお役立ていただくとともに、「中小企業組合活動ここにあり!」という存在感を内外に向けて発信する機会にしたいと存じます。

当日は、皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

【開催日時】平成31年1月25日(金) 15時30分～18時

【開催場所】ホテルニューオータニ 幕張 2階「鶴」(千葉市美浜区 ひび野2-120-3)

【参加費】お一人5千円

◎お問合せは本会総務部まで。

(☎ 043330632001)

千葉労働局・ハローワークから  
のお知らせ

就職やスキルアップにハローワークのトレーニング(公的職業訓練)を活用してみませんか。

ハローワークのトレーニングは、希望する仕事に就くために必要な職業スキルや知識を習得することができ、公的制度です。また、スキルアップをめざす在职者の方向けのコースもあります。

訓練コースは、事務実務、IT、製造、介護、デザイン、住宅リフォーム、システム開発、CAD等、さまざまな分野があります。

受講料は無料です(一部のハローワークは有料です(在職者または学卒者向けコース)。

なお、テキスト代等の自己負担があります。また、受講者の世帯収入等によっては、訓練受講中の生活支援のための給付金があります。

詳しくは、最寄りのハローワークにご相談ください。

※ハローワークのトレーニング等は、千葉労働局のホームページ(<https://site.mhlw.go.jp/chiba-roundoukyoku/>)でも確認できます。

## ノロウイルス食中毒の予防

### 基本的な事柄

ノロウイルスによる食中毒は11月ごろから冬場にかけて多く発生します。

ノロウイルスは手指や食品などを介して、経口で感染し人の腸管内で増殖して発症します。感染してから発症するまでは24～48時間程度といわれ、おう吐や激しい下痢、腹痛などを起こします。

健康な方は、1～2日で回復しますが、子どもや高齢者など抵抗力の弱い人は、重症化したり、吐ぶつ(吐いたもの)を誤って気道に詰まらせて死亡することもあります。

原因食品は、不明なことが多く二枚貝(かき、あさりなど)や魚介類などが分かっています。

また、患者の糞便や吐ぶつから手指などを介して二次感染(他人に感染する)を起こすこともあるので、患者の糞便や吐ぶつの取扱には注意が必要です。

### 予防の方法

かきや魚介類などを調理するときは、手洗いや十分な加熱、まな

板などの調理道具の衛生管理に気を付けましょう。

1. 手をしっかり洗う

帰宅したときや調理する前、食事をする前は手を良く洗いましょう。

トイレに行った後、かきや魚介類などに触れた後は、手をよく洗いましょう

2. しっかり火を通して食べる  
かきを生で食べるときは、必ず「生食用」を使用しましょう。

「加熱用」のかきは中心部まで85～90℃で90秒以上の加熱が望まれます。

カキフライなどは、中心部まで熱が通り難いので、中火で時間を掛けて中心部まで十分に加熱しましょう。

3. まな板や調理道具などは清潔に保つ

まな板や調理道具、食器などかきや魚介類に触れた物は中性洗剤を付けてよく洗いましょう。

公益社団法人千葉県栄養士会

参与 長谷川 克己

